

資料編 1 調査および単純集計結果

新規・成長分野で必要とされる人材と能力開発に関する実態調査
(単純集計結果)

各位

調査実施機関：職業能力開発総合大学校
調査代行機関：株式会社 富士総合研究所

新規・成長分野で必要とされる人材と能力開発に関する実態調査のお願い

産業構造の転換や雇用情勢の変化を受け、中小製造業が今後も成長していくためには、新製品開発や、新規事業展開に対応可能な人材を確保することが重要であると思われ、現在成長力のある中小製造業では、高度な人材の採用・育成に成功し、発展しているようです。

本調査は、成長力のある中小企業ではどのような人材育成が行われ、どのような課題に直面しているのか実態を把握するために実施することにいたしました。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解の上、宜しくご協力くださいますようお願いいたします。なお、本調査票の内容につきましては、秘密を厳守し、本調査の目的以外には一切使用いたしませんので、念のため申し添えます。

記入上のおお願い

1. 回答は本調査票に直接ご記入の上、平成 年 月 日までに同封の返信用封筒により返送してください。
2. 本調査のご回答はなるべく経営者本人でお願いいたします。
3. なお、本調査についての疑問点、照会などについては、下記にお問合わせください。

《調査の内容に関するお問い合わせ》

株式会社 富士総合研究所 経済・福祉研究部

所在地：〒101-8443

東京都千代田区神田錦町 2-3

竹橋スクエア

電話：03(5281)5276 担当：江淵、安田

《調査の実施に関するお問い合わせ》

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

所在地：〒220-1196

神奈川県相模原市橋本台 4-1-1

訓練技法研究室

電話：042(763)9262 担当：中井、大橋

調査に先立ち、次の事項についてご記入くださいますようお願いいたします。

貴社名 ()

所在地 ()

お電話番号 () FAX番号 ()

経営者の方のお名前 ()

1. 企業概要について

問1 貴社の業種についてお尋ねします。該当するものを選んでください（○は1つ）。 N=458

1. 一般機械製造業	21.4%	2. 電気機器製造業	40.8%
3. 輸送用機器製造業	2.8%	4. 精密機器製造業	17.9%
5. その他の製造業（		）	16.6%

問2 貴社の業務範囲についてお尋ねします。該当するものを選んでください（○は1つ）。 N=458

1. 製品開発→設計→生産・加工をほぼ一貫して行う	40.6%
2. 製品開発・設計のみを行う（ファブレス等）	1.3%
3. 製品開発・設計中心で、生産・加工は組立など一部のみ行う	4.6%
4. 設計→生産・加工を行う	17.7%
5. 生産・加工のみを行う	32.8%
6. その他（	） 2.6%

問3 貴社の主な生産活動についてお尋ねします。該当するものを選んでください（○は1つ）。 N=458

1. 部品・部分品の製造	25.1%
2. 加工請負（素材等が支給されるもの）	12.7%
3. 完成品の製造（自社製品、OEM中心）	41.5%
4. 完成品の製造（他社製品の請負生産中心）	15.9%
5. その他（	） 2.6%

問4 貴社の資本金をお書きください。 N=457

資本金	(8853.4) 万円 (平均値)
-----	-------------------

問5 貴社の直近の決算における経常利益の水準は以下のどれに当てはまりますか（○は1つ）。 N=458

1. 黒字	34.5%	2. やや黒字	33.8%	3. 収支トントン	16.6%
4. やや赤字	9.0%	5. 赤字	4.8%		

問6 貴社において、得意先から製品仕様や加工方法を指示されて生産する製品（下請的仕事）の売上高に占める割合はどの程度ですか（○は1つ）。 N=458

1. ない（すべて自社製品）	19.0%
2. 10%以下	11.6%
3. 30%以下	9.2%
4. 50%以下	7.9%
5. 70%以下	5.5%
6. 70%超	46.3%

問7 貴社の生産工程を全体的にみて、自動化の水準はどの程度進んでいますか（○は1つ）。 N=458

1. ほぼ自動化されている	3.3%
2. 8割程度自動化されている	8.5%
3. 半分程度自動化されている	24.2%
4. 2割程度自動化されている	25.8%
5. ほとんど自動化されていない	21.0%
6. 自動化できる工程はない	16.2%

問8 貴社では新製品開発、新規事業展開、事業転換等の計画がありますか（○は1つ）。 N=458

1. ある	63.5%	2. ない	36.2%
-------	-------	-------	-------

II. 人材の過不足状況と採用について

問9 貴社の現在の正規従業員数（パートタイム等を除く）は3年前と比べると、どのような状況になっていますか（○は1つ）。 N=458

1. 増加している	31.0%
2. やや増加している	20.5%
3. 横ばい	22.5%
4. やや減少している	14.8%
5. 減少している	11.1%

問10 貴社の従業員数をお書きください。（平均値）

正規従業員数 N=451	(81.7) 人	非正規従業員数(パート、嘱託等) N=424	(18.7) 人
-----------------	------------	---------------------------	------------

問11 貴社の正規従業員について、過不足状況はどのようになっていますか（○はそれぞれ1つ）。

(単位 %)	不足	やや不足	適正	やや余剰	余剰	該当職種なし
経営・管理職 N=458	6.8	21.6	57.4	9.4	1.1	0.9
設計・技術職 N=458	18.1	45.0	24.2	2.0	0.4	7.0
事務職 N=458	1.7	13.3	69.0	11.1	0.9	0.2
営業職 N=458	5.2	32.3	38.4	3.1	0.2	15.5
生産工程従事者 N=458	5.5	32.1	45.6	11.4	1.7	1.3
うち監督者 N=458	7.4	29.3	43.9	5.5	1.3	2.8

問12 現在、貴社では以下にあげるうちどのような人材が不足していると思いますか（○はいくつでも）。 N=458

管理系	1. 社長の右腕になってくれる経営幹部	27.1%
	2. 現場を任せられる工場長	31.4%
	3. 人事・労務を任せられる人材	15.7%
	4. 財務・経理を任せられる人材	15.9%
	5. 企画・マーケティングを任せられる人材	21.6%
	6. 外注・購買管理を任せられる人材	23.4%
設計・技術系	7. 人事・労務がわかる技術者	10.5%
	8. 財務・経理がわかる技術者	12.7%
	9. 販売ルートの開拓ができる技術者	23.6%
	10. 国際取引ができる技術者	12.2%
	11. 生産現場を任せられる技術者	37.8%
	12. OA機器やビジネスソフト、ネットワーク技術に詳しい技術者	23.4%
	13. 新製品の動向・技術情報に詳しい技術者	36.5%
	14. R&Dを担当できる技術者	13.8%
営業系	15. 人事・労務がわかる営業職	7.6%
	16. 財務・経理がわかる営業職	11.4%
	17. 販売ルートの開拓ができる営業職	38.2%
	18. 取引先・金融機関と交渉ができる営業職	9.8%
	19. 国際取引ができる営業職	16.8%
	20. 生産現場に詳しい営業職	22.9%
	21. OA機器やビジネスソフト、ネットワーク技術に詳しい営業職	11.6%
	22. 新製品の動向・技術情報に詳しい営業職	27.7%
生産系	23. 人事・労務がわかる生産工程従事者	16.8%
	24. 財務・経理がわかる生産工程従事者	15.9%
	25. 販売ルートの開拓ができる生産工程従事者	9.4%
	26. 設計・開発ができる生産工程従事者	33.2%
	27. OA機器やビジネスソフト、ネットワーク技術に詳しい生産工程従事者	18.8%
	28. 新製品の動向・技術情報に詳しい生産工程従事者	22.9%
	29. 高度熟練技能を持つ生産工程従事者	44.5%

問 13 最近3年間で正社員の採用を実施しましたか（○は1つ）。 N=458

1. 新卒採用および中途採用を実施した	65.3%
2. 新卒採用のみ実施した	8.5%
3. 中途採用のみ実施した	20.3%
4. 最近3年間は正社員採用を実施していない	5.7%

問 14 今後の貴社における職種別にみた採用方針はそれぞれ以下のどれに近い
ですか（○はそれぞれ1つ）。

	新卒採用中 心	新卒と中途 を同程度採 用	中途採用中 心	当面は採用 しない
設計・技術職 N=458	21.4%	31.0%	22.7%	15.7%
事務職 N=458	15.1%	14.8%	15.7%	38.4%
営業職 N=458	7.6%	18.6%	23.1%	31.9%
生産工程従事者 N=458	19.0%	37.1%	22.7%	16.4%

Ⅲ. 教育訓練について

問 15 前年度の売上高に占める教育訓練費用の比率はどの程度ですか（小数第一
位までご記入ください）。 N=364

売上高に占める 教育訓練費用の比率 (平均値)	0. 6% (小数第一位まで)
-------------------------------	--------------------

問 16 貴社では職場内訓練（OJT）をどのように実施していますか（○はい
くつでも）。N=458

1. 素質のある人を選抜して育成する	22.9%
2. ベテランがマンツーマンで教える	56.3%
3. 特定の作業を集中的に修練させる	35.4%
4. 幅広い職務を経験させる	41.3%
5. 最先端の技術情報に関心を持たせる	12.2%
6. 創意工夫を重ねる努力をさせる	37.1%
7. その他（ ）	2.6%

問17 貴社における外部教育訓練機関の利用状況についてうかがいます。これまでに利用したことがある機関は以下のどれですか（〇はいくつでも）。 N=458

1. 公共職業能力開発機関	40.4%
2. 商工会・商工会議所や工業協同組合	36.7%
3. 専門学校・各種学校	7.6%
4. 設備機器メーカー	31.7%
5. 工業技術センター（試験場）	19.0%
6. 学術団体（学会）	5.9%
7. 大学・大学院	5.7%
8. 親会社・関係会社	36.7%
9. 民間教育訓練機関	42.6%
10. その他（ ）	3.1%
11. 特になし	10.0%

問18 教育訓練にあたっての問題点として、以下にあてはまるものがあれば〇をつけてください（〇はいくつでも）。 N=458

1. 仕事が忙しくて教育訓練の時間が確保できない	53.7%
2. 自社内に教育訓練の指導者的人材がない	42.4%
3. 管理職が教育訓練に熱心でない	13.5%
4. 適切な研修コースのある教育訓練機関がない	18.3%
5. 授業料が高すぎて外部の教育訓練機関が利用できない	18.3%
6. どこでどのような教育訓練をしているかわからない	6.8%
7. 教育・研修は行いたいを何を教えたらいいかわからない	4.4%
8. 自社の近くに適切な教育訓練機関がない	17.0%
9. 従業員に教育訓練を受ける意欲がみられない	12.7%
10. その他（ ）	2.4%
11. 特に困っていることはない	15.3%

問 19 新規・成長分野で必要な人材の能力開発を実施するに当たり、専門性の幅を広げるために「A. 管理職」、「B. 設計・技術職」、「C. 営業職」、「D. 現場監督職」、「E. 生産工程従事者」の各職種に、勉強してもらいたい分野はどれですか（当てはまる欄の「*」印に○をつけてください。○はいくつでも）。

(単位 %)	A. 管理職 N=422	B. 設計 ・ 技術職 N=382	C. 営業職 N=335	D. 現場監 督職 N=411	E. 生産工 程従事 者 N=408
0. 該当職種なし	*	*	*	*	*
1. 経済動向一般	44.3	13.4	37.9	15.1	8.1
2. 商品・製品知識、業界動向	43.8	44.8	59.1	29.2	21.1
3. 渉外・外交（業界・金融機関とのつきあい）	38.9	5.5	29.3	2.9	1.5
4. 経営計画のつくり方	55.2	3.9	12.8	6.1	0.5
5. 予算統制や予算のつくり方	47.9	9.9	19.7	12.2	2.5
6. 外注・購買管理	31.8	13.9	13.7	29.4	13.0
7. 国際化（海外進出、国際取引）	22.0	8.6	24.8	2.2	0.7
8. 法務・特許	21.6	20.9	6.3	1.7	0.5
9. 財務・経理	36.7	6.0	14.6	6.3	1.5
10. 人事・労務管理	50.2	8.1	9.9	30.9	7.1
11. 部下や後輩の指導方法	58.5	29.8	30.1	63.0	31.4
12. 市場動向や消費者ニーズ	29.9	28.3	59.1	10.9	6.1
13. 販売方法の革新（インターネット通販等）	14.7	5.5	49.3	1.5	0.7
14. 顧客管理・接客などの営業能力	17.5	7.6	65.4	4.9	0.7
15. 販売促進のノウハウ	14.5	5.0	55.5	2.2	0.5
16. 最新技術の動向	33.2	75.4	27.5	30.9	17.9
17. 設計開発	8.5	73.8	5.1	5.1	3.4
18. 原価見積	32.5	46.9	37.9	36.7	15.0
19. 製造技術	20.6	48.2	9.6	61.1	65.9
20. 生産管理・進捗管理	31.5	21.7	14.6	65.0	45.6
21. 品質管理、ISO9000	40.8	40.8	23.0	47.2	40.2
22. 環境問題、ISO14000	33.6	26.4	17.6	30.9	25.0
23. 機械・設備の保全	14.5	18.6	4.2	52.3	47.1
24. ワープロ、表計算ソフト	30.6	27.5	33.1	24.3	19.1
25. インターネット、Eメール	35.3	34.3	40.0	24.1	15.0
26. 統計処理	23.2	16.8	20.3	17.0	7.6
27. データベース（在庫管理、生産管理）	31.5	14.4	18.8	36.0	25.2
28. その他（ ）	0.5	0.3	0.6	0.7	0.0
29. 特になし	1.9	1.3	2.4	2.7	2.0

問20 新規・成長分野で必要な人材の能力開発を実施するに当たり、専門性を深める（高める）ために「A. 設計・技術職」、「B. 現場監督職」、「C. 生産工程従事者」別に受講して欲しい分野はどれですか。下記の例に該当する場合、内部で実施したいものに「1」と、外部で受講させたいものに「2」とご記入ください。また、その他受講させたい分野がございましたら、具体的にご記入下さい。（「1」・「2」はいくつでも）。

【機械系の教育訓練コース】

(単位 %)

技能・技術系統	教育訓練分野	A 設計・ 技術職		B 現場監督職		C 生産工程 従事者	
		内部 N=458	外部 N=458	内部 N=458	外部 N=458	内部 N=458	外部 N=458
切削加工技術系	1.汎用工作機械作業	4.6	2.4	7.2	4.4	15.5	5.5
	2.NC工作機械作業	4.4	4.1	6.8	7.0	16.8	9.2
	3.難削材・新素材加工技術	2.4	9.6	5.0	11.6	8.5	11.4
	4.その他切削加工技術系で受講させたい分野 ()	0.4	0.9	0.4	1.1	0.7	1.5
	5. ()	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
製図・設計・CAD系	6.機械製図作業	12.0	12.7	5.5	1.5	3.9	1.5
	7.機械設計技術	12.9	17.7	4.4	2.0	2.8	1.5
	8. CAD・CAM技術	17.5	21.6	5.7	3.1	4.6	2.6
	9.その他製図・設計・CAD系で受講させたい分野 ()	1.3	2.2	0.9	0.7	0.7	0.7
	10. ()	0.0	0.2	1.1	0.2	0.0	0.2
塑性・接合加工技術系	11.溶接・溶断作業	1.5	2.8	3.5	4.6	10.9	6.1
	12.自動溶接技術	1.1	3.3	1.5	3.7	7.2	5.5
	13.精密金型技術	2.6	6.8	3.3	6.3	7.0	5.5
	14.その塑性・接合加工技術系で受講させたい分野 ()	0.0	1.1	0.0	1.1	0.7	0.7
	15. ()	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	0.2
制御技術系	16.油・空圧制御	3.7	11.1	2.4	8.5	4.6	6.1
	17.ロボットティーチング技術	2.8	9.0	3.5	6.6	3.7	6.1
	18.FAシステム構築	3.9	11.1	3.5	7.6	3.3	4.6
	19.その他制御技術系で受講させたい分野 ()	0.4	2.4	0.2	0.4	0.2	0.4
	20. ()	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.2
保全検査・管理技術系	21.機械保全作業	3.5	4.8	12.7	15.9	17.5	9.2
	22.生産システム診断・管理技術	3.1	6.6	9.2	20.1	7.2	5.0
	23.リサイクル技術	2.2	8.5	5.0	9.6	5.0	1.3
	24.その他保全検査・管理技術系で受講させたい分野 ()	0.0	1.1	0.9	0.9	0.2	0.2
	25. ()	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0

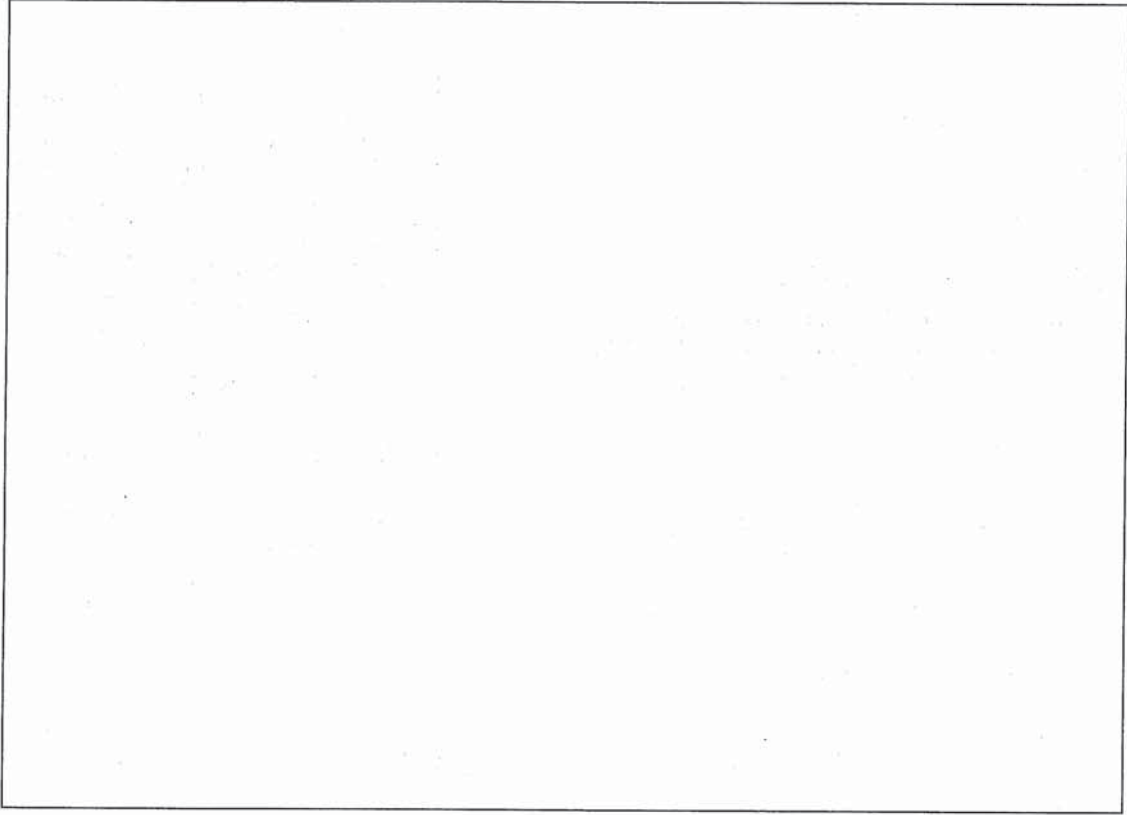
【情報・通信系の教育訓練コース】

(単位 %))

技能・技術系統	教育訓練分野	A 設計・ 技術職		B 現場監督職		C 生産工程 従事者	
		内部 N=458	外部 N=458	内部 N=458	外部 N=458	内部 N=458	外部 N=458
プログラム言語系	1.プログラミングの基礎	7.4	13.8	5.2	4.6	4.8	3.3
	2.第二種情報処理技術者資格取得	2.8	10.7	2.6	2.8	1.7	2.0
	3.リアルタイムOSプログラミング技術	2.6	9.8	2.2	2.6	1.1	2.4
	4.その他プログラム言語系で受講させたい分野 ()	0.0	0.7	0.0	0.2	0.0	0.2
	5. ()	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
通信・ネットワーク系	6.ネットワーク運用管理作業	8.5	13.1	8.5	5.0	5.0	1.7
	7.イントラネット/インターネットサーバ構築	7.0	11.8	4.6	3.5	2.6	2.0
	8.通信プロトコル技術	3.3	7.6	1.5	1.1	0.4	0.9
	9.その他通信・ネットワーク系で受講させたい分野 ()	0.0	1.4	0.0	0.4	0.0	0.2
	10. ()	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

付問 その他、新規・成長分野で必要な人材の能力開発を実施するに当たり、どのような教育訓練コースがあったら社員を受講させたいと思いますか。
ご自由にお書きください。

問 21 新規事業展開、事業転換等に関して、公共機関等に対する要望等ございましたらご自由にお書き下さい。



—質問は以上です。ご協力ありがとうございました—